

RIDGE USER MANUAL

KERNOM
R I D G E

v2.0 - 09/15/23

拡張型アナログペダルの世界へようこそ

この度は RIDGE をご購入いただき誠にありがとうございます。

私たちが RIDGE を開発したときと同じように、このペダルを手にしたあなたにも RIDGE を演奏する楽しみを感じていただければ幸いです。

このペダルはとても特別なものです。

世界初の拡張型アナログペダルです。

このペダルには、内部の主要なコンポーネントの動作をリアルタイムでコントロールできるテクノロジーが搭載されています。

このテクノロジーを使って何をするのか、この回路をどのように鳴らすかは、あなたがその可能性を探求するために費やす時間によって変わるかもしれません。

素晴らしいインスピレーションのキッカケになることを祈っています！

目次

概要&仕様 - コントロールと接続

- ① フロントパネル
- ② MOOD コントロール
- ③ リアパネル、機能、仕様、電源

KERNOM コミュニティ

- ④ はじめに：サウンドの作り方
- ⑤ サンプルセッティング
- ⑥ ソーシャル・ネットワーク

ユーザー機能

- ⑦ プリセットの保存と呼び出し
- ⑧ プリセットの編集
- ⑧A MIDI によるプリセットの変更
- ⑧B MIDI によるプリセットの変更

外付けコントロール

- ⑨ エクスプレッション・ペダル

その他設定

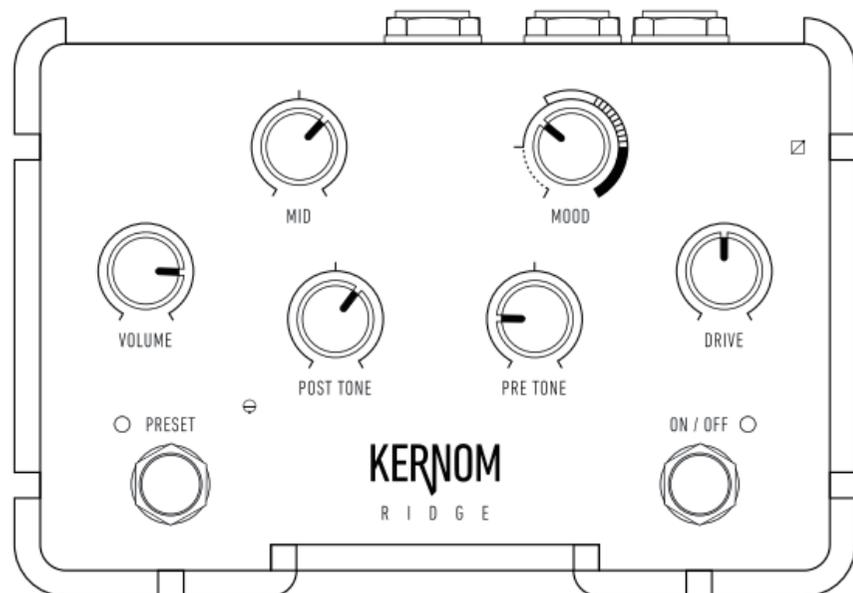
- ⑩ インプット・センシティビティの調整
- ⑪ PUNISHING VOLTAGE モード
- ⑫ ファクトリーリセット

アドバンス機能 - MIDI 機能

- ⑬ MIDI 機能について
- ⑭ MIDI チャンネル設定
- ⑮ MIDI プリセット保存 1/2
- ⑯ MIDI プリセット保存 2/2
- ⑰ MIDI を使ったエクスプレッション・ペダルの設定 1/2
- ⑱ MIDI を使ったエクスプレッション・ペダルの設定 2/2
- ⑲ MIDI CC 入力&出力
- ⑳ MIDI THRU と MIDI OUT の切替

① 概要&仕様 - コントロールと接続

フロントパネル



ON/OFF フットスイッチ

エフェクトの ON/OFF を切り替えます。
OFF 時はリレー式のトゥルーバイパス仕様です。

PRESET フットスイッチ

RIDGE は外部機器を使用することなくお気に入りの設定を保存、呼び出しが可能です。フットスイッチを長押しして設定を保存します。フットスイッチを押すと保存されたプリセットと現在のノブ設定が切り替わります。

LED

使用状況に応じてペダル機能の現在の状態を表示します。

VOLUME

ペダル全体の音量を調整します。HIGH VOLTAGE モード時、出力電圧は最大 30V スイング (+/-15V) となり、アンプを限界までプッシュすることが可能です。

このモードについては P11. をご参照ください。

POST TONE

クリッピングステージ後段で作用し、出力サウンドを太くヘビーなトーンからチャイムのような美しいトーンまで調整します。MOOD の設定に依存しますが、12 時のポジションが最もニュートラルなポジションです。左に回すとローエンド、右に回すとプレゼンスが強調されます。

PRE TONE

クリッピングステージの前段で作用し、ギター信号に対する反応を変化させます。MOOD の設定に依存しますが、12 時のポジションが最もニュートラルなポジションです。左に回すと芯が太くなり、右に回すとよりブライトになります。

DRIVE

信号のドライブ量をコントロールします。MOOD の設定によって異なりますが、クリーンからハイドライブまで設定が可能です。

MID

中音域を調整し、ギター信号をミックスに対してどのように馴染ませるか、または目立たせるかをコントロールします。MOOD の設定により異なりますが、12 時のポジションが最もニュートラルなポジションです。左へ回すとスクープされたサウンド、右に回すとバイト感のあるサウンドになります。

MOOD

ペダルのクリッピング動作を設定します。ヘッドルームが非常に高いソフトクリッピングから非常にコンプレッションされたハードクリッピングまで設定可能です。対称クリッピング、非対称クリッピングの両方を搭載しています。ペダル内部の Analog Morphing Core(アナログ・モーフィング・コア) エンジンでコントロールするノブで、2 つ目のドライブコントロールではありません。ペダルに「声」を与え、全てのセッティングで興味深いサウンドを作り出します。

② 概要&仕様 - コントロールと接続

MOOD コントロール

 <p>The diagram shows a circular MOOD control knob with a needle and a scale. The knob is divided into five distinct zones, each labeled with a circled number from 1 to 5. Zone 1 is the lightest gray, Zone 2 is a slightly darker gray, Zone 3 is a medium gray, Zone 4 is a dark gray, and Zone 5 is the darkest gray. The word "MOOD" is printed at the bottom center of the knob's face.</p>	<ol style="list-style-type: none">① 非常にクリーンでオープンなサウンド、ゼロからライトでソフトなクリッピング② トランスペアレントでダイナミックなオーバードライブ③ より明瞭で色彩豊かなオーバードライブ④ ハイゲインモンスター⑤ ファズに似た性質を持った個性的なサウンド
---	---

MOOD ノブは、特許取得済のユニークなアナログ・モーフィング・コア・テクノロジー・エンジンをコントロールし、ペダルの挙動を定義する鍵となるコントロールです。

MOOD ノブを回すのは、ペダルの音色を選ぶのと同じだと考えてください。オーバードライブペダルを変えて異なるゲインフレーバーを得ることと同じです。このコントロールはシームレス（無段階）に可変し、ノブの可動範囲の各ポイントで異なる音色にアクセスできます。非常にトランスペアレントでダイナミックなサウンドから、非常にハイゲインでコンプレッションの効いているサウンド、あるいはその中間にある全てのサウンドを実現します。RIDGE は、実質的に何百ものアナログ・オーバードライブをシンプルでシームレスなインターフェースを備えたペダル 1 台に収めたものです。これが、RIDGE が "Augmented Analog"（拡張アナログ）ペダルと呼ばれる所以です。

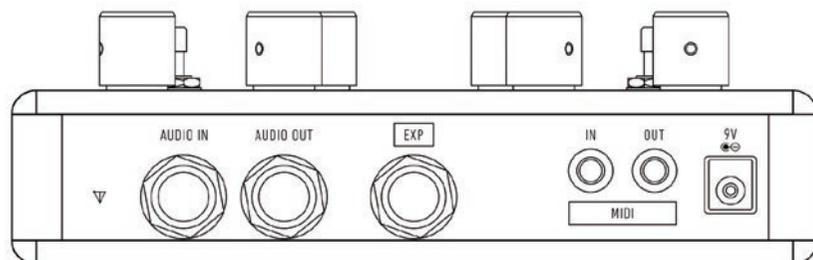
思い描くサウンドを素早く見つけられるように、MOOD を 5 つの "ゾーン" に分け、それぞれに数十の異なる音色が含まれますが、それぞれには共通する特徴があります：

このゾーン表示は初見でのペダルの使用を簡単にするためのものですが、MOOD ノブと他の 5 つのノブを組み合わせることで、さまざまな使い方をすることができます。

⑤の MOOD ゾーンをロー・ドライブで使っても、①の MOOD ゾーンをドライブ気味に使っても、素晴らしい効果が得られます。

③ 概要&仕様 - コントロールと接続

リアパネル



AUDIO IN

1/4" モノフォンケーブルを使用して楽器を接続する INPUT ジャックです。
楽器入
カ信号とラインレベル入力信号の切替については、P.10 をご参照ください。

AUDIO OUT

1/4" モノフォンケーブルを使用してアンプや次のエフェクターと接続する
OUTPUT ジャックです。STANDARD VOLTAGE モードと PUNISHING
VOLTAGE モードの切替は、P.11 をご参照ください。

EXP

TRS(Tip-Ring-Sleeve) ケーブルを使用して外部エクスプレッション・ペダ
ルを接続します。エクスプレッション・ペダルですべてのノブを連動させて
コントロールすることが可能です。

MIDI IN/OUT

MIDI コントロールチェンジャーやプログラムチェンジ等に対応した機能を備えた
MIDI 入出力端子です。詳細は P.13 をご参照ください。RIDGE は、MIDI 接
続に TRS ミニジャック・タイプ A を採用しています。外部アダプター (本
品には付属していません) を使用すれば、5 ピン DIN コネクターにも対応し
ます。

POWER

このジャックにアダプター (別売) のプラグを接続してください。駆動電圧
は 9VDC センターマイナス、消費電流値は 250mA です。

FEATURES

- ・ トゥルーバイパス
- ・ エクスプレッション・ペダル Input
- ・ MIDI IN/OUT
- ・ 本体にプリセット 1 個を保存可能
- ・ MIDI を使用して 127 個のプリセットを保存可能
- ・ 出力電圧最大 30V スイング
- ・ センシティブリティを調整可能なプレミアム・インプット・ステージ
- ・ ウルトラ・ローノイズ出力
- ・ ツアーでの使用にも耐える 5mm 厚シャーシ

SPECIFICATIONS

- ・ 入力インピーダンス: 1M Ω (ギターモード)/32k Ω (ラインモード)
- ・ 出力インピーダンス: 100 Ω t
- ・ バイパススイッチング: トゥルーバイパス (エレクトロメカニカル・リレー・
スイッチング)
- ・ サイズ: 112mm(D) x 164mm(W) x 52mm(T)
- ・ 重量: 850g

POWER ADAPTER REQUIREMENTS

DC9V センターマイナス、250mA 以上のアダプター (別売) をご使用下さい。

④ はじめに - サウンドの作り方

RIDGE は 6 つのコントロールノブを搭載しており、無限に広がるサウンドと自由度の高いトーンシェイピングを楽しむことができます。その点で、このペダルはほぼ 1 つの楽器と同じように考えることができます。

もし、あなたがこの世界に飛び込むことに抵抗がなければ、是非体験してみてください。

このペダルを習得するための確実な方法として、次項の簡単なステップをお試しください。

RIDGE を初めて使用される際、最初に下記のポジションに設定してください。

RIDGE で最も透明度の高い設定で、アンプ単体でのサウンドと変わらないはずです。



ニュートラルポジションから：

1.

はじめに、各 EQ ノブ (Mid、Pre Tone、Post Tone) を順番に操作して、その効果を確認します。

2.

Mood ノブは、5 ページで説明されているようにペダルの中心的なノブであり、回路の動作をコントロールします。Mood ノブを回すとペダルを交換する感覚で、Drive ノブや Volume ノブと強く関係します。

3.

Volume と Drive ノブは、他のオーバードライブペダルと同様に機能します。例えば、異なる種類のオーバードライブペダルごとでセッティングが異なるように、選択した Mood の位置によってドライブとボリュームの設定を変化させることができます。

RIDGE に慣れてきたら：

それぞれのノブの使い方に慣れてきたら、新しいサウンドを作ってみましょう。

1.

MOOD ノブでペダルの「音色」を選択します。

2.

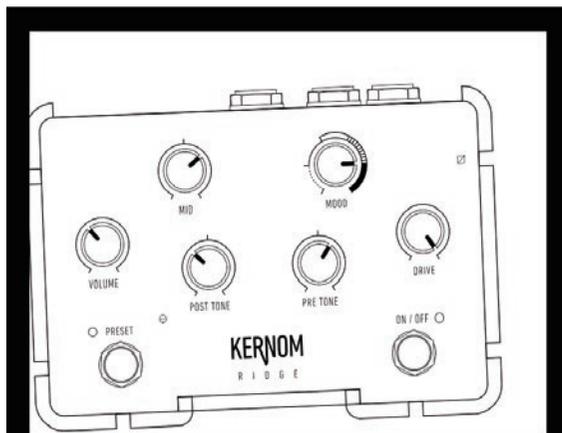
3 つの EQ ノブを 12 時方向のニュートラルポジションに合わせ、DRIVE ノブと VOLUME ノブで任意で調整します。

3.

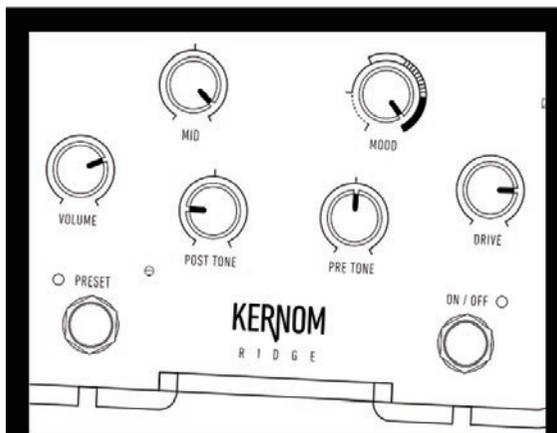
3 つの EQ ノブをコントロールしてお好みのサウンドに仕上げます。

⑤ 設定例

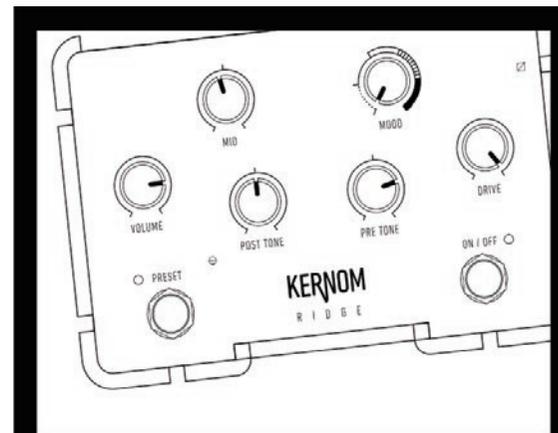
KERNOM チームが特に気に入っている幾つかの設定を紹介します。是非お試しください！



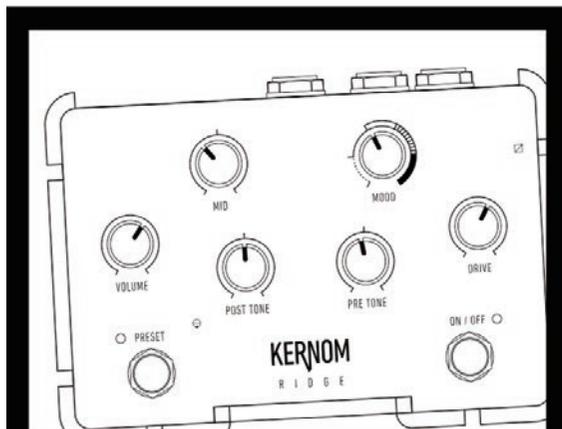
JEREMY SAVONET
(Research and Development)
ハイゲインのメタルサウンド



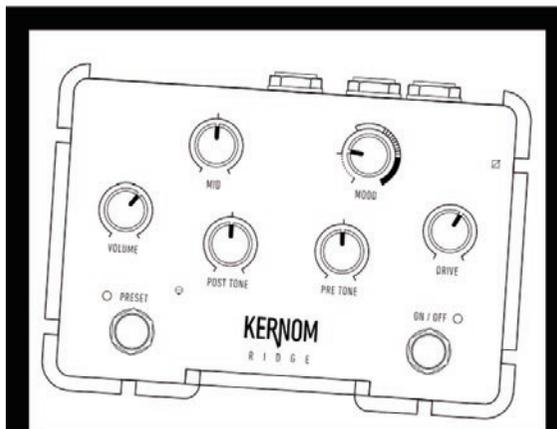
独特なファズ風な
オーバードライブサウンド



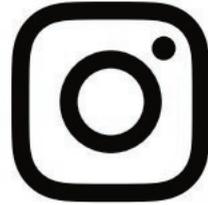
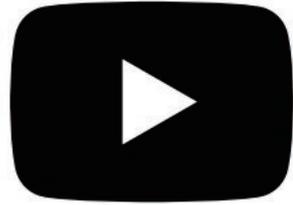
ANTOINE PETROFF
(PRODUCT)
アンプの自然なカラーを強く押し出して輝きを与える設定



トランスペアレントではないミッドを
スクープしたオーバードライブサウンド



CHARLES RICHE
(BUSINESS)
透明感のあるオーバードライブ



⑦ ユーザー機能 - プリセットの保存と呼び出し

RIDGE はお気に入りのサウンドをプリセットとしていつでも保存ができます。

プリセット機能は様々な用途で使用できます。

下記はその一例です：

- ノブの調整でごくわずかに音量を上げてクリーンブーストとして
- ゲインステージを変えてリズムとリードトーンの切替
- 2 台のペダルを使っているように全く異なる 2 つのトーン設定の切替

「Favorite Preset」(プリセット 1) の保存と呼び出す方法は右図のとおりです。

プリセットを保存

1



パラメーターを設定します。

2

● PRESET



⌚ 2 sec.

L

PRESS AND HOLD

PRESET フットスイッチを 2 秒間長押しして Favorite Preset として保存します。

3

☀ PRESET



L

RELEASE

PRESET LED が白く点滅します。PRESET フットスイッチを離して保存完了します。

プリセットの呼び出し

○ PRESET



L

PRESS

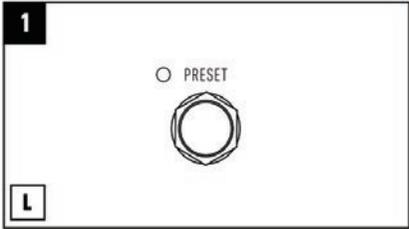
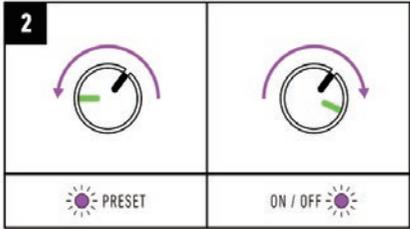
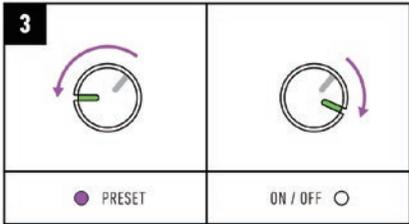
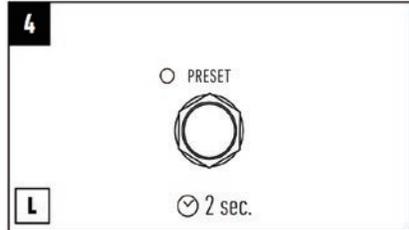
PRESET フットスイッチを押すと保存されたプリセットが呼び出されます。(LED 点灯) もう一度押すと現在のパラメーター設定に切り替わります。(LED 消灯)

⑧ ユーザー機能 - FAVORITE PRESET の編集

FAVORITE PRESET を呼び出すと、現在コントロールノブが示しているポジションは無効になり、FAVORITE PRESET に保存した設定に切り替わります。

保存されている FAVORITE PRESET を編集する場合、コントロールノブがプリセットされているポジションに到達するまで変更されません。

プリセットされたノブのポジションを見つける方法は右図のとおりです。

<p>1</p> 	<p>2</p> 
<p>PRESS</p> <p>PRESET フットスイッチを押して FAVOURITE PRESET を呼び出します。</p>	<p>編集したいノブを回します。 保存した値に到達するまでノブは無効です(■)。 ノブを左に回すと PRESET LED、右に回すと ON/OFF LED が紫色に点滅します。</p>
<p>3</p> 	
<p>保存されたノブの値 (■) に到達すると LED の点滅が止まり、PRESET LED が紫色に点灯したままになります。ノブはアクティブになり新しい値を設定できるようになります。</p>	<p>調整したいノブ全てでステップ 2 と 3 を繰り返すことで編集できます。6つのノブ全てで行うと、全てのノブがアクティブになりプリセットから解除されます。</p>
<p>4</p> 	<p>PRESS AND HOLD</p> <p>新しく設定したサウンドに満足したら PRESET フットスイッチを長押しして新しい設定を保存します。</p> <p>ノブがアクティブになり値が変更されプリセットがアップデートされました。ステップ 1~3 をやり終えた後にアクティブにされないノブがある場合は、それらの値は変更されません。</p>

⑧A ユーザー機能 - MIDIプリセットの編集

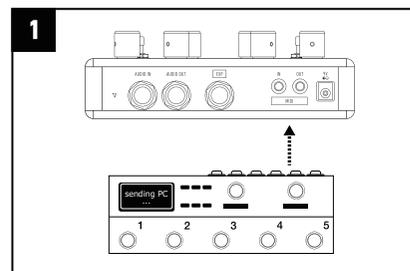


A 変更したMIDIプリセットを同じスロットに保存

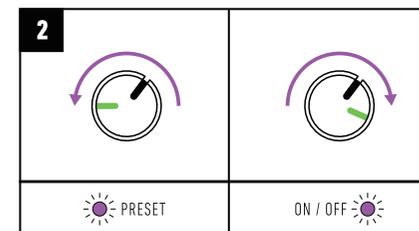
MIDIプリセットを呼び出した後、ノブの現在コントロールノブが示しているポジションは無効になり、呼び出したプリセットに保存した設定に切り替わります。

保存されているプリセットを編集する場合、コントロールノブがプリセットされているポジションに到達するまで変更されません。

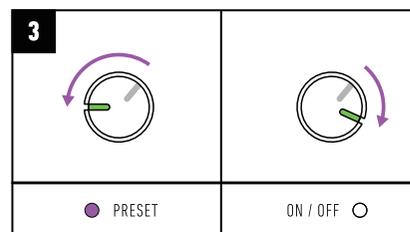
プリセットされたノブのポジションを見つける方法は右図のとおりです。



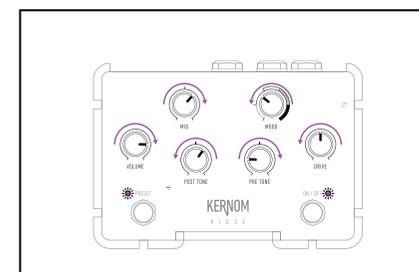
1 接続したMIDIコントローラーから任意の MIDI プログラムチェンジ・メッセージを送信して、プリセットを呼び出します。



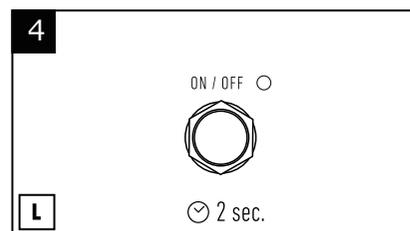
2 変更したいノブを動かします。保存された値 (■) に達するまで、ノブは有効にならず、サウンドに影響を与えません。LEDが紫色に点滅し、ノブの回す方向を示します：プリセットLEDなら左、ON/OFF LEDなら右です。



3 保存されたノブのポジション (■) に達すると、LEDの点滅が止まり、プリセット LED は点灯に切り替わります。ノブは再び有効になり、新しい設定にダイヤルできます。



ステップ2と3を繰り返します。6つのノブすべてで同様の手順を繰り返すと、すべてのノブがアクティブになり、プリセット状態から離脱します。



PRESS AND HOLD

新しいサウンドの設定が確定したら、ON/OFFフットスイッチを長押しして、新しい設定を同じスロットに保存します。

アクティブもしくは修正したノブは更新されます。ステップ 1~3 の手順でアクティブにしなかったノブは、以前の値のまま変更されません。

⑧B ユーザー機能 - MIDIプリセットの編集



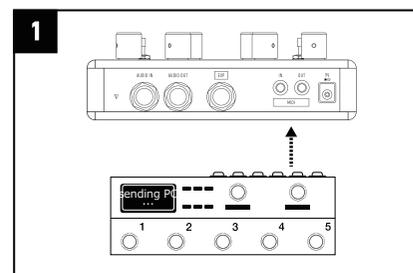
B 変更した MIDI プリセットを FAVORITE PRESETスロットに保存

変更したMIDIプリセットを他のスロットに保存することも可能です。しかし、使いやすさを考慮し、RIDGE本体で保存/呼び出し可能な可能なスロットはFavorite Presetスロット（プリセット1 =PCナンバー0）のみです。

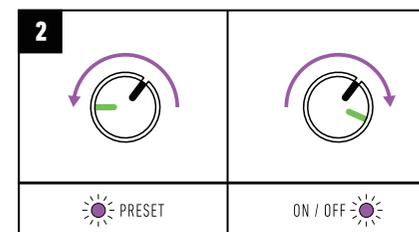
MIDIプリセットを呼び出した後、ノブ現在コントロールノブが示しているポジションは無効になり、呼び出したプリセットに保存した設定に切り替わります。

保存されているプリセットを編集する場合、コントロールノブがプリセットされているポジションに到達するまで変更されません。

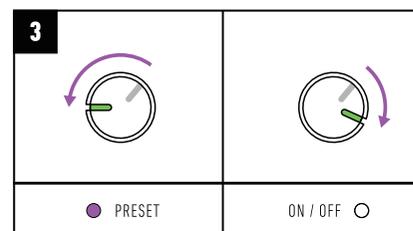
プリセットされたノブのポジションを見つける方法は右図のとおりです。



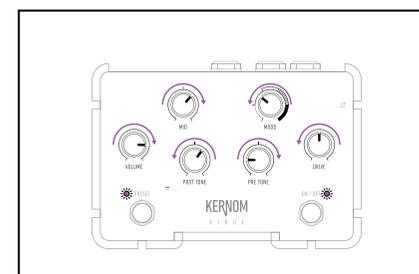
1 接続したMIDIコントローラーから任意の MIDIプログラムチェンジ・メッセージを送信して、プリセットを呼び出します。



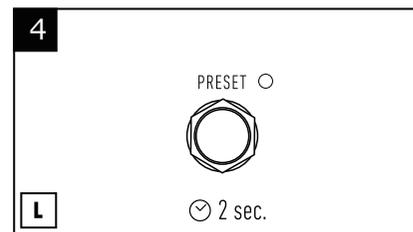
2 変更したいノブを動かします。保存された値 (■) に達するまで、ノブは有効にならず、サウンドに影響を与えません。LEDが紫色に点滅し、ノブの回す方向を示します：プリセットLEDなら左、ON/OFF LEDなら右です。



3 保存されたノブのポジション(■)に達すると、LEDの点滅が止まり、プリセット LEDは点灯に切り替わります。ノブは再び有効になり、新しい設定にダイヤルできます。



ステップ2と3を繰り返します。6つのノブすべてで同様の手順を繰り返すと、すべてのノブがアクティブになり、プリセット状態から離脱します。



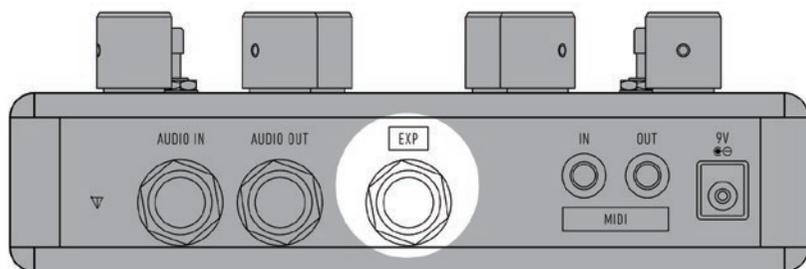
PRESS AND HOLD

新しいサウンドの設定が確定したら、PRESETフットスイッチを長押しして、新しい設定をFAVORITE PRESETスロットに保存します。

アクティブもしくは修正したノブは更新されます。ステップ 1~3 の手順でアクティブにしなかったノブは、以前の値のまま変更されません。

⑨ 外付けコントロール - エクスプレッション

エクスプレッション・ペダルを使用すると、6つのノブを同時に回しているかのように2つの異なるセッティング間をモーフィングしながら切り替えられます。この機能で、RIDGE に内蔵されているアナログ・モーフィング・コアエンジンが作り出す新たなサウンドの可能性を追求することができます。



注意!

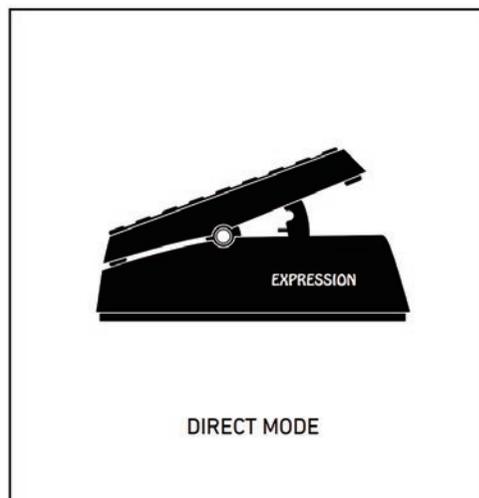
内蔵プリセット (MIDI もしくは PRESET フットスイッチで呼び出したプリセット) を使用する際、エクスプレッション・ペダルは無効です。

MIDI 機能を使用しない場合、エクスプレッション・ペダルはノブで設定されているパラメーターと本体に保存されている FAVORITE PRESET の間をモーフィングしながら切り替わります。

MIDI 機能を使用すると、エクスプレッション・ペダルはノブで設定されているパラメーターと選択されている MIDI プリセット、もしくはトゥとヒールポジションに割り当てられたプリセットの間をモーフィングしながら切り替わります (P17. 参照)。

エクスプレッションペダルの使い方:

- ① ステレオ TRS ケーブルでエクスプレッション・ペダルを専用ジャックに接続します。
- ② ノブのポジションで設定されているサウンド (ヒール・ポジション) と本体に保存されている FAVORITE PRESET (トゥ・ポジション) の間をモーフィングします。

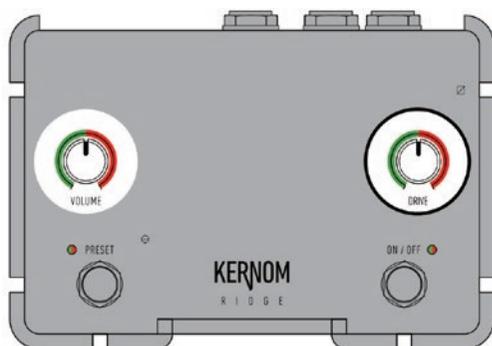


⑩ その他設定 - インプット・センシティビティ調整

RIDGE の初期設定は**ギターシグナルレベル**に設定されています。

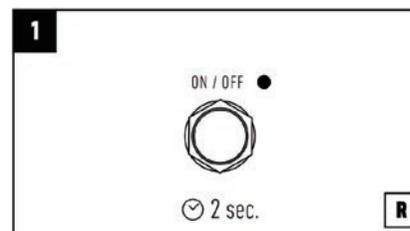
S/N 比を最大にするために、RIDGE のインプットステージの入力感度をギターレベル用 (最大入力レベル 2Vrms、初期設定) またはラインレベル用 (最大入力レベル 15Vrms) に調整することが可能です。RIDGE をキーボードやミキシングデスク等に接続する場合にはセンシティビティを高く設定します。入力レベルの設定はステップ 1～5 を参照してください:

P11. 参照▷

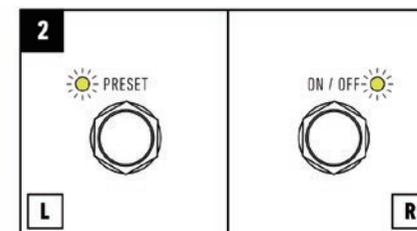


◀現在のセクション

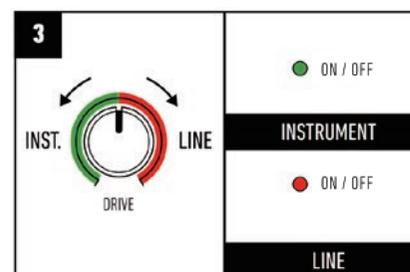
⚠ インプット・センシティビティと PUNISHING VOLTAGE(P11. 参照) は ON/OFF フットスイッチを長押ししてからステップ 1～5 を行うことで同時に設定することが可能です。



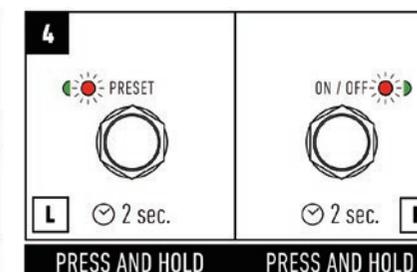
- ① 電源アダプターを抜いた状態で ON/OFF フットスイッチを長押しします。
- ② そのまま電源アダプターを本体に接続します。



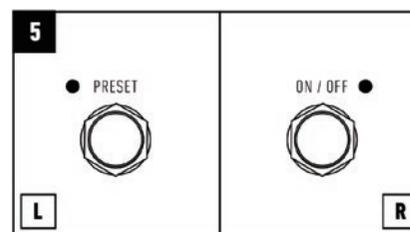
左右両方の LED が黄色く点滅したら ON/OFF フットスイッチを離します。



DRIVE ノブを左に回すとギター等の楽器用 (ON/OFF LED が緑に点灯)、右に回すとライン用 (ON/OFF LED が赤に点灯) に設定されます。



両方のフットスイッチを長押しして確定します。両方の LED が選択した色で点滅します。

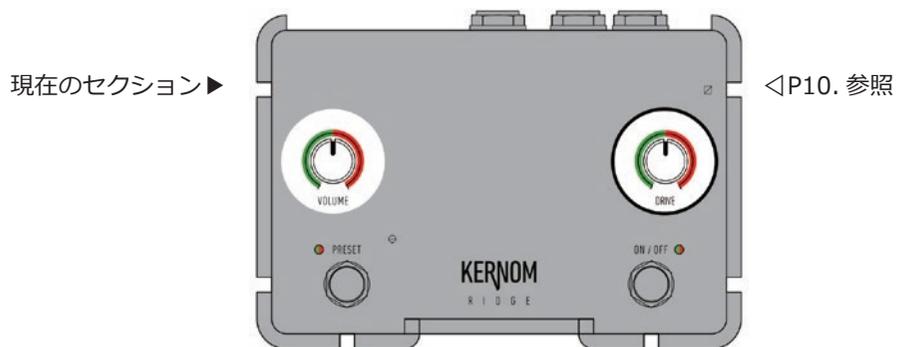


両方のフットスイッチを離すと設定が完了します。再設定するにはステップ 1～5 を繰り返してください。

⑪ その他設定 - PUNISHING VOLTAGE モード

RIDGE の初期設定はノーマル出力モードに設定されています。

RIDGE は出力を最大 +/-15V で切り替えられる「PUNISHING VOLTAGE」(過激な電圧) モードを搭載しています。このモードでチューブアンプをプッシュして極端なダイナミクスを体験することができます。ノーマルと PUNISHING VOLTAGE モードの切替は次のステップ 1 ~ 5 をご参照ください：



⚠ インプット・センシティビティと PUNISHING VOLTAGE(P10. 参照) は ON/OFF フットスイッチを長押ししてからステップ 1 ~ 5 を行うことで、同時に設定することが可能です。

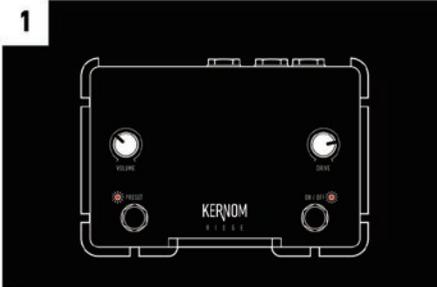
<p>1</p> <p>ON / OFF ●</p> <p>⌚ 2 sec.</p> <p>R</p>	<p>2</p> <p>☀ PRESET</p> <p>ON / OFF ☀</p> <p>L</p> <p>R</p>
<p>PRESS AND HOLD RELEASE</p>	
<p>Ⓐ 電源アダプターを抜いた状態で ON/OFF フットスイッチを長押しします。 Ⓑ そのまま電源アダプターを本体に接続します。</p> <p>左右両方の LED が黄色く点滅したら ON/OFF フットスイッチを離します。</p>	
<p>3</p> <p>NOR. PUN. VOLT.</p> <p>VOLUME</p> <p>● PRESET</p> <p>NORMAL</p> <p>● PRESET</p> <p>PUNISHING VOLTAGE (+/-15V AC OUTPUT)</p>	<p>4</p> <p>☀ PRESET</p> <p>ON / OFF ☀</p> <p>L ⌚ 2 sec.</p> <p>⌚ 2 sec. R</p> <p>PRESS AND HOLD PRESS AND HOLD</p>
<p>VOLUME ノブを左に回すとノーマルモード (PRESET LED が緑に点灯)、右に回すと PUNISHING VOLTAGE モード (PRESET LED が赤く点灯) に設定されます。</p> <p>両方のフットスイッチを長押しして確定します。両方の LED が選択した色で点滅します。</p>	
<p>5</p> <p>● PRESET</p> <p>L</p> <p>ON / OFF ●</p> <p>R</p> <p>RELEASE RELEASE</p>	<p>両方のフットスイッチを離すと設定が完了します。再設定するにはステップ 1 ~ 5 を繰り返してください。</p>

⑫ その他設定 - ファクトリーリセット

この操作で RIDGE は工場出荷時と同じ初期設定に戻ります。

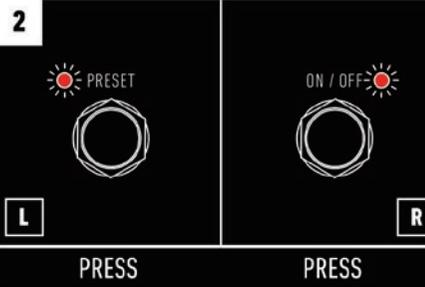
RIDGE 工場出荷時の初期設定にリセットする方法です。この設定は全てのプリセット、モードの設定 (MIDI アウト / スルー、MIDI チャンネル、入力レベルなど) を削除します。
工場出荷時の設定にリセットするにはステップ 1～4 をご参照ください：

1



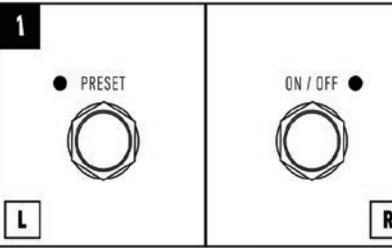
DRIVE ノブと **VOLUME** ノブが最小値に設定されていないことを確認します。両方の LED が赤くゆっくり点滅します。

2



両方のフットスイッチを押してこの工程をキャンセルします。

1



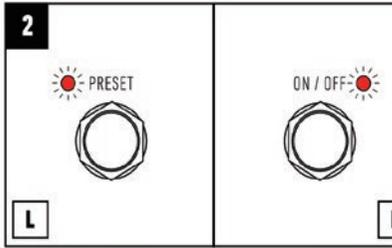
PRESET **ON / OFF**

L **R**

PRESS AND HOLD **PRESS AND HOLD**

④ 電源アダプターを接続する前に、両方のフットスイッチを長押しします。
⑤ 電源アダプターを本体に接続します。

2



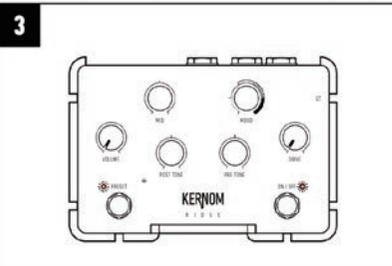
PRESET **ON / OFF**

L **R**

RELEASE **RELEASE**

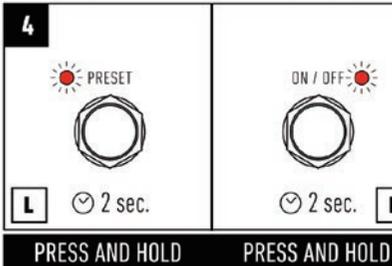
左右両方の LED が赤くゆっくり点滅します。両方のフットスイッチを離します。

3



VOLUME ノブと **DRIVE** ノブを最小値に設定します。左右両方の LED が赤く速く点滅してファクトリーリセットの用意ができたことを表しています。

4



PRESET **ON / OFF**

L **R**

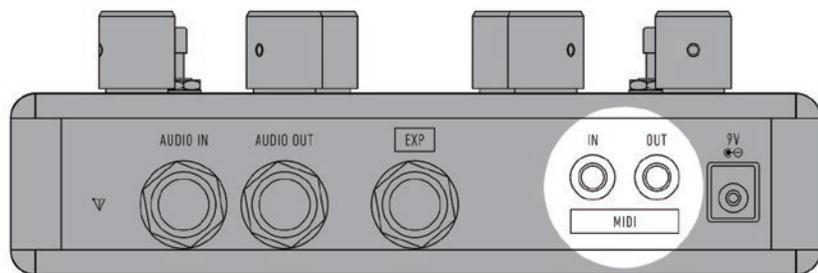
PRESS AND HOLD **PRESS AND HOLD**

両方のフットスイッチを長押ししてファクトリーリセットを確定します。これでペダルが工場から出荷された時の状態に戻ります。

◀ 万が一、間違えてリセットモードに入ってしまった場合、初期設定に戻したくない場合は、電源を本体から取り外すか、左のステップ 1 と 2 に従ってキャンセルをしてください。

⑬ アドバンス機能 - MIDI の設定

MIDI 機能について

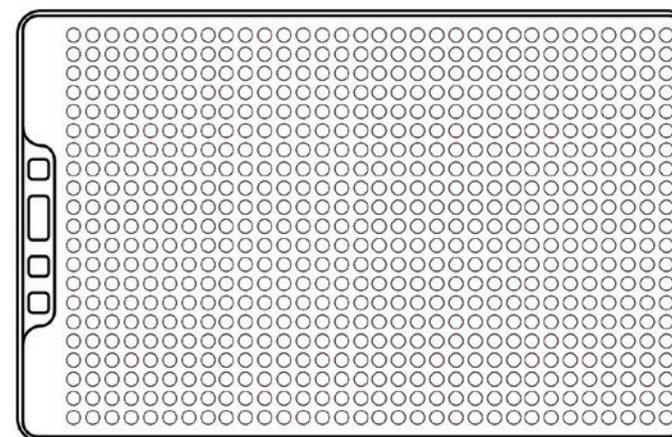
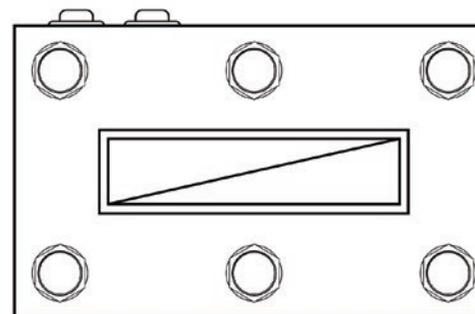
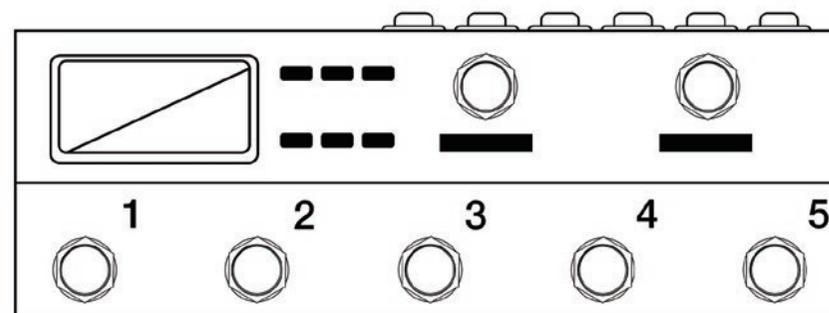


MIDI は、RIDGE に内蔵されたテクノロジーをさらに活用することができます：コンピューター、タブレット、外部コントローラーやスイッチャーでペダルをコントロールするなど、可能性は無限大です。

MIDI では、最大 128 個のプリセット* にアクセスでき、外部 MIDI スイッチャーを使用してプログラムチェンジ (PC) メッセージでいつでも呼び出すことができます。この機能はオーバードライブのあらゆるニーズ以上に対応できます。

また、コントロールチェンジ (CC) メッセージの使用により、接続した MIDI コントローラーで RIDGE のすべての内部設定をコントロールすることができます。ペダルとのユニークな相互作用が可能になります。

注*：プリセットナンバー 1 は FAVORITE PRESET です。P9. または P20. の手順で保存することができます。

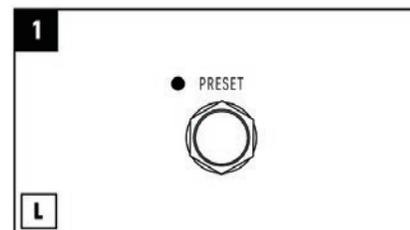
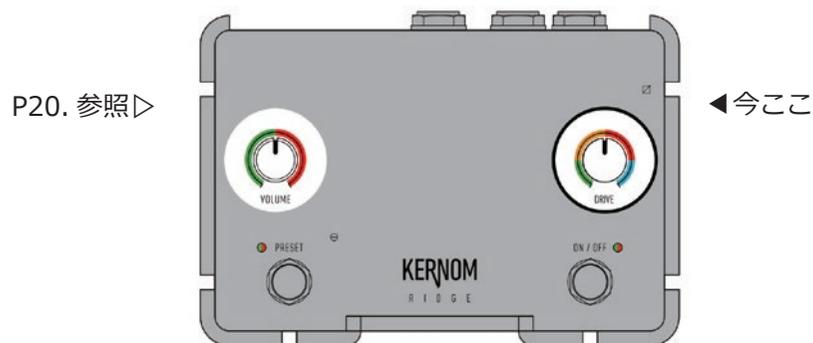


⑭ アドバンス機能 - MIDI チャンネルの設定

RIDGE は初期設定で **MIDI チャンネル 1** に設定されています。

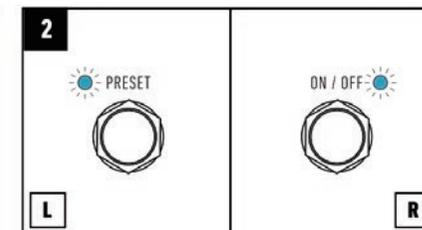
MIDI を使用する際、RIDGE が他のデバイスと完璧に機能するよういつでもこの設定を変更し別のチャンネルで MIDI メッセージを受信することができます。

RIDGE の MIDI チャンネルを設定するには次のステップ 1 ~ 5 をご参照ください。



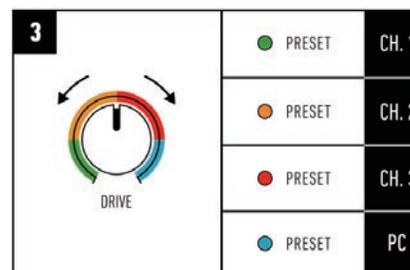
PRESS AND HOLD

- ④ 電源アダプターを本体に接続する前に PRESET フットスイッチを長押しします。
- ⑤ 電源アダプターを本体に接続します。

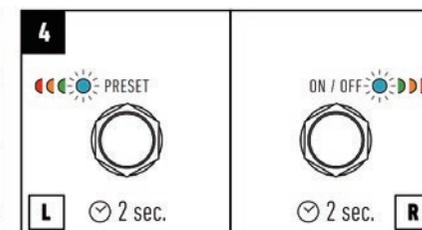


RELEASE

左右両方の LED が青く点滅したら PRESET フットスイッチを離します。



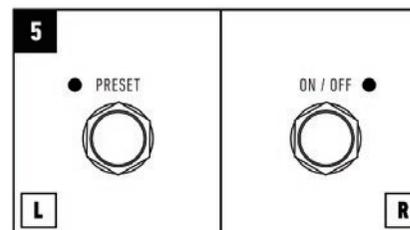
DRIVE ノブを回してチャンネル 1 ~ 3 を選択するか、青い LED の設定にして MIDI コントローラーから受信する MIDI メッセージの MIDI チャンネルに合わせます。



PRESS AND HOLD

PRESS AND HOLD

両方のフットスイッチを長押しして設定を確定します。
両方の LED が点滅します。



RELEASE

RELEASE

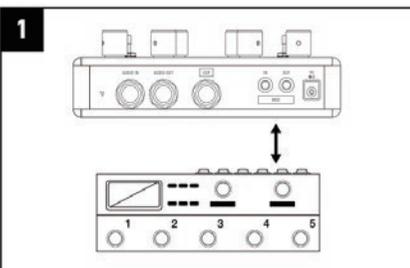
両方のフットスイッチを離すと設定が完了します。再設定するにはステップ 1 ~ 5 を繰り返してください。



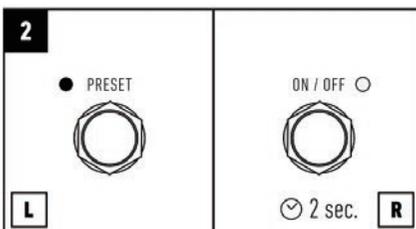
MIDI チャンネルと MIDI THRU/OUT(P20. 参照) は、PRESET スイッチを長押ししてステップ 1 ~ 5 の手順を行うことで同時に設定が可能です。

⑮ アドバンス機能 - MIDI プリセット保存 1/2

MIDI のプリセットにノブの
現在位置を保存する方法



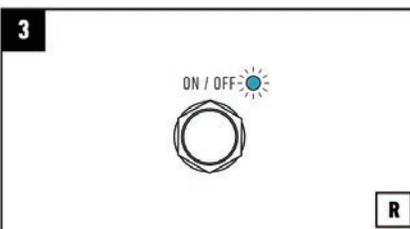
MIDI プログラムチェンジ メッセージを送信できる外部デバイスから RIDGE の MIDI Input へ接続します。
(必要に応じて、MIDI 5 DIN からミニジャックへ変換する外部アダプターを使用します。)



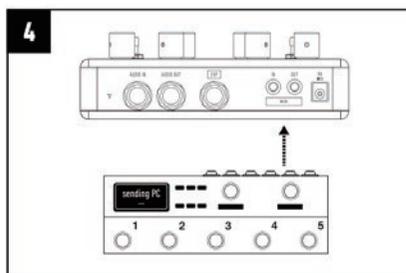
OFF

PRESS AND HOLD

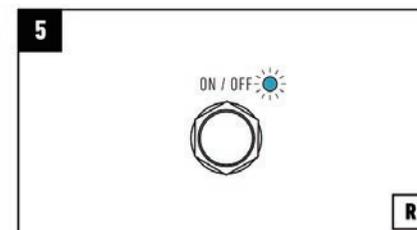
PRESET LED が消灯していて PRESET モードでないことを確認します。
ON/OFF フットスイッチを長押しします。



ON/OFF LED が青くゆっくり点滅して MIDI プログラムチェンジメッセージの受信を待機します。

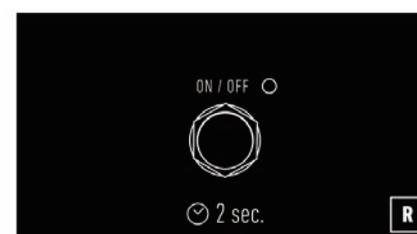


正しい MIDI チャンネルを使用していることを確認したら、外部機器から希望の MIDI プログラムチェンジ (PC1 ~ 128) を送信します (P.14 参照)。



ON/OFF LED が青く速く点滅して、メッセージの受信と保存が完了したことを表します。

プリセットを保存せず、
手順をキャンセルする方法



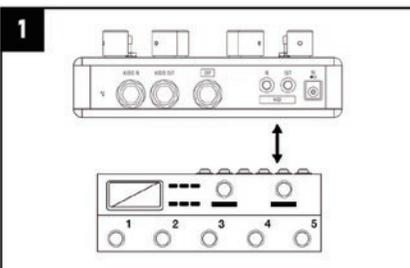
PRESS AND HOLD

ON/OFF スイッチを長押しする

⑩ アドバンス機能 - MIDIプリセットの保存 2/2 MIDIプリセットの呼び出し

既存の MIDI プリセットの値を
他の MIDI プリセットに
保存する方法

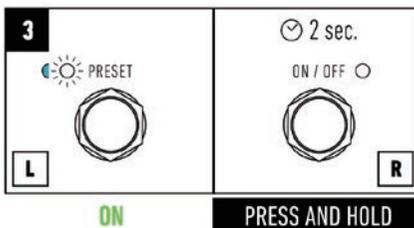
プリセットの呼び出し方法



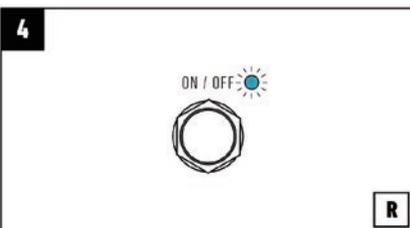
MIDI プログラムチェンジ メッセージを送信できる外部デバイスから RIDGE の MIDI Input へ接続します。
(必要に応じて、MIDI 5 DIN からミニジャックへ変換する外部アダプターを使用します。)

2
コピーしたい MIDI プリセットを
呼び出します。

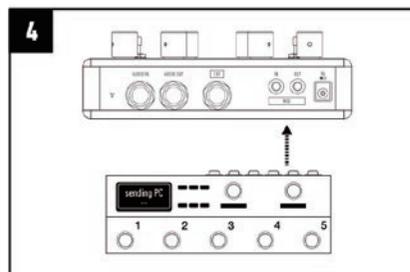
特定の MIDI プリセットを呼び出して聴くには、外部機器から RIDGE にプログラムチェンジメッセージを送るだけで自動的にペダルが ON になり、希望のプリセット (PC1 ~ 128) が呼び出されます。



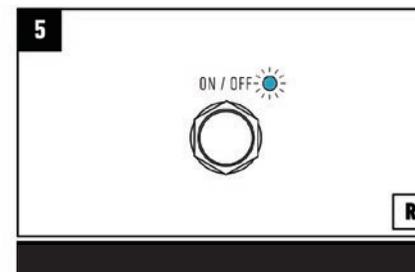
PRESET LED の色からプリセットの呼び出しが機能しているか確認します：現時点で LED は白
* または青で点灯しているはず。ON/OFF フットスイッチを長押しします。
* FAVORITE PRESET はプリセットナンバー 1 に割り当てられます。



ON/OFF LED が青くゆっくり点滅して外部機器からの MIDI プログラムチェンジメッセージの受信を待機します。



正しい MIDI チャンネルを使用していることを確認したら、外部機器から希望の MIDI プログラムチェンジメッセージ (PC1 ~ 128) を送信します (参照)

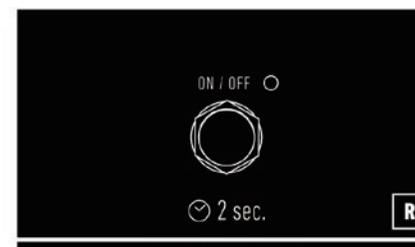


メッセージの受信と保存がされると、ON/OFF LED が青く素早く点滅します。

ペダルは元の状態に戻ります。



プリセットを保存せず
手順をキャンセルする方法



PRESS AND HOLD

ON/OFF フットスイッチを長押しします。

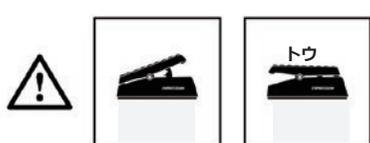
ペダルは元の状態に戻ります。

⑰ アドバンス機能 - MIDI を使った エクスプレッション・ペダルの設定 1/2

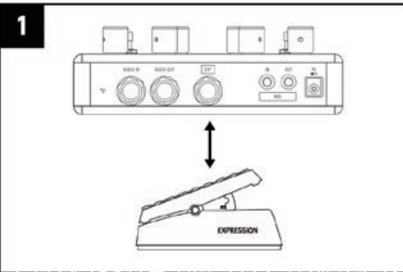
MIDI プリセットとエクスプレッション・ペダルを使用する場合、ヒールポジションとトゥポジションの2つのポジションにアサインすることで2つのサウンド間でモーフィングコントロールを行うことができます。初期設定では、エクスプレッション・ペダルはノブの現在の値と保存されたMIDI プリセットの間でモーフィングします。

エクスプレッション・ペダルのヒールとトゥポジションに任意のMIDI プリセットを割り当てる方法：

ヒール

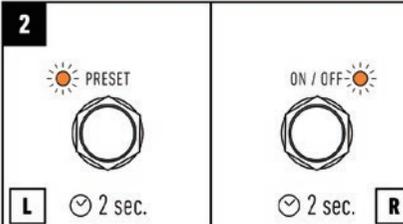


1



ペダルを専用ジャックに接続します。

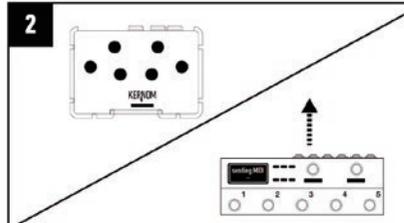
2



両方のフットスイッチを長押しして両方のLEDがオレンジ色に点灯します。

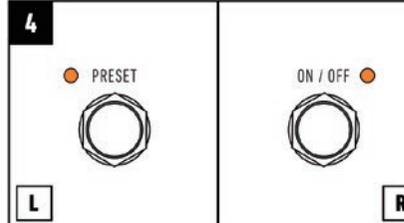
ヒールポジションへ割り当て方法

2



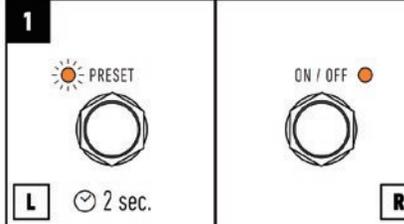
ノブを回してサウンドの設定を行うか、外部コントローラーよりプログラムチェンジメッセージを送信して任意のプリセットを呼び出します。

4



PRESET LED の点滅が終了し、両方のLEDがオレンジに点灯します。これでヒールポジションへの設定が完了です。

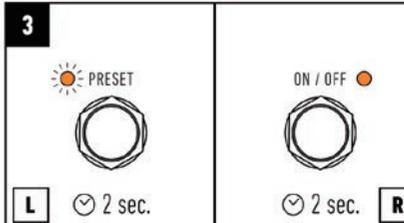
1



PRESS AND HOLD

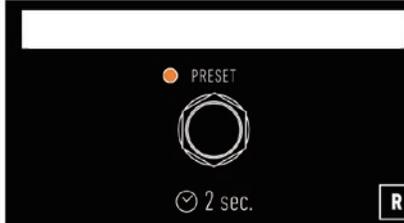
PRESET フットスイッチを長押しします。PRESET LED が白くゆっくり点滅して、ON/OFF LED がオレンジに点灯します。

3



PRESS AND HOLD PRESS AND HOLD

両方のフットスイッチを長押ししてヒールポジションに保存します。PRESET LED が素早く点滅している間、ON/OFF LED はオレンジに点灯したままです。



PRESS AND HOLD

ON/OFF フットスイッチを長押しします。

⑱ アドバンス機能 - MIDI を使った エクスプレッション・ペダルの設定 2/2

トウポジションへ割り当て方法

1

PRESET ON / OFF

L R

2 sec.

PRESS AND HOLD

PRESET フットスイッチを長押しします。
PRESET LED が白くゆっくり点滅して、
ON/OFF LED がオレンジに点灯します。

4

PRESET ON / OFF

L R

2 sec.

PRESS AND HOLD

PRESET LED の点滅が終了し、両方の
LED がオレンジに点灯します。
トウポジションの設定が完了です。

ヒールポジション設定のキャンセル方法

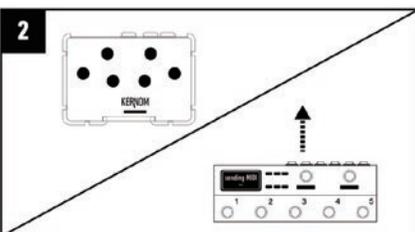
ON / OFF

R

2 sec.

PRESS AND HOLD

ON/OFF フットスイッチを長押しする。



ノブを回してサウンドの設定を行うか、外部
コントローラーよりプログラムチェンジメッ
セージを送信して任意のプリセットを呼び出
します。

3

PRESET ON / OFF

L R

2 sec. 2 sec.

PRESS AND HOLD PRESS AND HOLD

両方のフットスイッチを長押ししてヒールポ
ジションに保存します。PRESET LED が素速
く点滅している間、ON/OFF LED はオレンジ
に点灯したままです。

ヒールとトウポジションの設定モード を終了して、ペダルをアクティブな状 態に戻す方法

2 sec. 2 sec.

PRESET ON / OFF

L R

PRESS AND HOLD PRESS AND HOLD

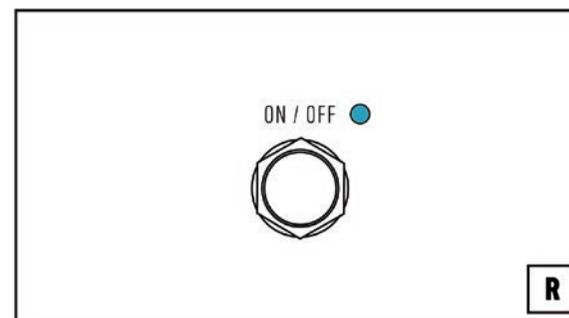
両方のフットスイッチを長押しします。両方
の LED がオレンジに素早く点灯して確定し
ます。
LED がエクスプレッション・ペダルの手順
開始以前の状態に戻ります。

⑱ アドバンス機能 - MIDI CC 入出力

RIDGE は MIDI コントロールチェンジ (CC) を受信できるので、下記のコードを使用して外部機器からコントロールが可能です：

1	CC20	MID	min=0 max=127
2	CC21	MOOD	min=0 max=127
3	CC22	VOLUME	min=0 max=127
4	CC23	POST_TONE	min=0 max=127
5	CC24	PRE_TONE	min=0 max=127
6	CC25	DRIVE	min=0 max=127

1	CC26	EXP	min=0 max=127
2	CC27	FS preset	min=0 max=127
3	CC28	FS on/off	min=0 max=127



MIDI コントロールチェンジ (CC) が RIDGE へ送信されると、ON/OFF LED が青く点灯し (CC20 ~ CC25)、ペダルが MIDI 機能を使用中であることを示します。

RIDGE は MIDI OUTPUT から外部機器へ MIDI コントロールチェンジ (CC) を送信して外部機器をコントロールすることも可能です。

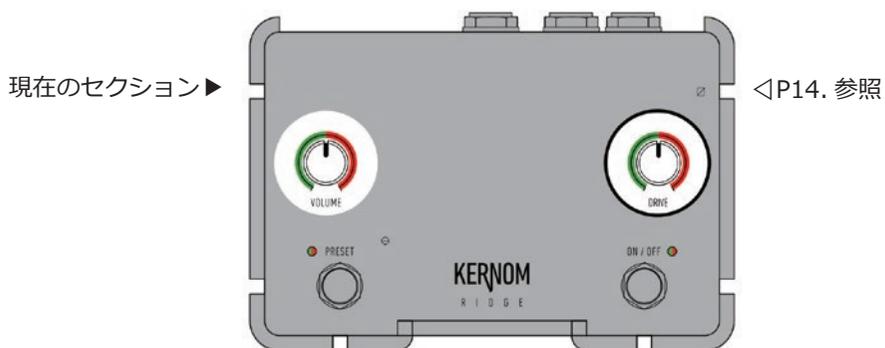
その際には、MIDI コントロールチェンジ (CC) メッセージでそれぞれのポテンシオメーターの現在のポジションが送信されます。

⑳ アドバンス機能 - MIDI CC MIDI THRU/MIDI OUT の切替え

RIDGE の初期設定は **MIDI THRU** で機能するように設定されています。

設定が THRU の場合、ペダルは MIDI INPUT で受信した MIDI メッセージを MIDI OUTPUT からそのまま送信します。
この MIDI THRU モードから、現在のノブ設定やエクスペッション・ペダルからの入力信号を MIDI メッセージとして出力する MIDI OUT モードに切り替えることができます。

MIDI THRU から MIDI OUT に切り替えるには次のステップ 1～5 をご参照ください：



⚠ MIDI THRU/OUT と MIDI チャンネル (P14. 参照) は PRESET フットスイッチを長押しして、ステップ 1～5 で説明されている手順で同時に設定できます。

<p>1</p> <p>L</p>	<p>2</p> <p>L R</p>
<p>PRESS AND HOLD</p>	<p>RELEASE</p>
<p>Ⓐ 電源アダプターを本体に接続する前に PRESET フットスイッチを長押しします。 Ⓑ 電源アダプターを本体に接続します。</p> <p>両方の LED が青く点滅します。 PRESET フットスイッチを離します。</p>	
<p>3</p> <p>MIDI THRU MIDI OUT VOLUME</p>	<p>PRESET</p> <p>MIDI THRU</p> <p>PRESET</p> <p>MIDI OUT</p>
<p>VOLUME ノブを回して MIDI THRU と MIDI OUT を選択します。</p>	
<p>4</p> <p>L 2 sec.</p>	<p>4</p> <p>ON / OFF 2 sec. R</p>
<p>PRESS AND HOLD</p>	<p>PRESS AND HOLD</p>
<p>両方のフットスイッチを長押しして確定します。両方の LED が選択されたモードの色 (MIDI THRU= 緑、MIDI OUT= 赤) に点滅します。</p>	
<p>5</p> <p>L</p>	<p>5</p> <p>R</p>
<p>RELEASE</p>	<p>RELEASE</p>
<p>両方のフットスイッチを離して設定を完了します。変更するには 1～5 の手順を繰り返してください。</p>	